

平成
29
年度

大分県教育委員会の重点方針

— 「教育県大分」の創造に向けて —

1. 子どもの力と意欲の向上に向けた組織的な取組の推進

「『教育県大分』創造プラン2016」及び「『芯の通った学校組織』推進プラン 第2ステージ～大分県版『チーム学校』実現プラン～」を踏まえ、学力・体力向上や不登校対策といった教育課題への組織的取組を進め、教育水準の向上を図ります。

また、学校の安全・安心に係る業務の一元化により、学校をプラットフォームとした子どもの貧困対策を総合的に推進するなど、学校の安全・安心対策の充実・強化を図ります。

「芯の通った学校組織」を基盤とした教育水準の向上

学校マネジメントの深化	<ul style="list-style-type: none"> ◆「学校マネジメント4つの観点」に基づく指導・支援 ◆マネジメントツールを活用した校種間連携の推進 ◆学校・家庭・地域の協働の推進（CSの普及・地域学校協働活動の推進）
授業改善の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ◆「新大分スタンダード」による主体的・対話的で深い学びの実現（ALの視点） ◆授業改善スクールプラン・授業改善マイプランの活用 ◆特別支援教育の視点からの授業改善 ◆授業改善の取組を活かしたカリキュラム・マネジメントの推進
体力向上の推進・健康課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ◆体育専科教員・中学校体育推進教員の取組の普及 ◆体力向上プランの活用（「一校一実践」の改善） ◆生活習慣・運動習慣の改善とフッ化物洗口の取組拡充
いじめ・不登校対策等の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◆いじめ・不登校に係る校内対策委員会等の開催促進 ◆専門スタッフ等を効果的に活用する体制整備 ◆教育支援センター（適応指導教室）等との連携促進 ◆地域不登校防止推進教員の活用促進

学校の安全・安心対策の充実・強化

子どもの貧困対策	<ul style="list-style-type: none"> ◆福祉等関係機関と教育委員会・学校等との連携強化 ◆SC・SSWの配置・活用促進 等
いじめ・不登校対策	<ul style="list-style-type: none"> ◆「いじめ防止対策推進法」に基づく重大事態への適切な対応 ◆「教育機会確保法」に基づく不登校対策の充実 等
学校防災等危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ◆熊本地震の教訓を踏まえた「防災・避難対策マニュアル」の改訂 等

2. 地域を担う人づくりと活力ある地域づくりの推進

「まち・ひと・しごと創生 大分県総合戦略」を踏まえ、教育（学校教育・社会教育）、文化・スポーツ面から、地方創生に向けた取組を進めます。

人づくり

- ◆次代の地域産業を担う人材育成に向けた、**地域産業界等との連携強化**
- ◆進学希望高校生を対象とした**インターンシップ**等の実施及び**学生登録制度**への加入促進
- ◆海外留学支援やWeb会議システムの活用等による国際交流活動等を通じた**グローバル人材育成の推進**

地域づくり

- ◆地域と連携した魅力・特色化による、**真に選ばれる地域の高等学校づくり**の推進
- ◆「協育」ネットワーク等の活動支援を通じた**地域コミュニティの再構築と地域の教育力の向上**
- ◆**日本遺産の認定促進**や**総合型地域スポーツクラブ**の活動支援等による地域の活性化

『各分野別の重点項目』

I 子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の推進

- 付きたい力を意識した密度の濃い授業(主体的・対話的で深い学び)の実現に向けた授業改善の推進
- 新大分スタンダードによる「学びに向かう力」と「思考力・判断力・表現力」の育成
- 推進重点校の指定や教科別協議会等による「中学校学力向上対策3つの提言」の着実な推進
- 高大接続改革を見据えた「授業改善スクールプラン・マイプラン」による授業改善の推進
- 「考え、議論する」道徳科への転換など道徳教育の充実
- 読解力・表現力や想像力・創造力等の育成に向けた、読書活動・図書館利活用の推進
- 「一校一実践」の改善など運動の習慣化・日常化に向けた体力向上対策の推進
- 食育、生活・運動習慣の改善、フッ化物洗口の取組等によるバランスのとれた身体づくりの推進
- 「しんけん遊ぶ子」の育成を目指した就学前教育における教育力の向上
- 地域産業界等との連携強化による、農林水産業等を担う次世代人材の育成
- 特別支援学校通学困難地域への専門的な教員派遣等によるインクルーシブ教育システムの構築
- 障がいのある子どもの個別の指導・支援計画の作成、授業改善の推進
- 「第三次とりまとめ」の趣旨を生かした系統的な人権教育の推進
- ICTを活用した教育、政治的教養の教育の推進等、時代の変化を見据えた教育の展開

II グローバル社会を生きるために必要な「総合力」の育成

- 海外留学支援や「グローバルリーダー育成塾」の開催等を通じたグローバル人材の育成
- Web会議システムの活用等による、海外姉妹校等との継続的な国際交流活動の推進
- 「大分県英語教育改善推進プラン」に基づく英語教育の改善

III 安全・安心な教育環境の確保

- SC・SSW等の専門スタッフを活用したいじめ・不登校対策等の充実・強化
- 県教育支援センター「ポランの広場」の機能強化等、不登校児童生徒支援体制の充実・強化
- 図書館・青少年の家・教育支援センター等を活用した不登校児童生徒の学校復帰・社会的自立の支援
- 学校の立地環境等、地域の実情に応じた実践的・体系的な防災教育、防災対策の推進

IV 信頼される学校づくりの推進

- 「芯の通った学校組織」を基盤とした教育水準の向上
- コミュニティ・スクールへの移行促進等による、地域とともにある学校づくりの推進
- 広域人事異動や教職員評価システムの効果的運用等を通じた人材育成と教職員の意識改革
- 教員育成協議会を通じた大学等との連携による、教員の養成・採用・研修を通じた資質能力の向上
- 若年教職員に対する生活習慣病予防対策・メンタルヘルス対策の推進
- 生徒に選ばれ、地域の活力となる魅力・特色ある高等学校づくりの推進

V 変化の激しい時代を生き抜く生涯を通じた学びの支援

- 地域で活動する団体等の支援を通じた「地域力」の向上を担う人材育成の推進
- 大分県人権問題講師団等を活用した、多様な人権課題に応じた学習機会の充実
- 地域における子どもの学びの充実に向けた、広域・多機能型「協育」ネットワークの推進

VI 文化財・伝統文化の保存・活用・継承

- 文化財のブラッシュアップによる日本遺産の認定促進と地域の活性化
- 新・埋蔵文化財センター等を活用した本県の歴史・文化の魅力発信

VII 県民スポーツの推進

- 総合型地域スポーツクラブを活用した県民の日常的なスポーツ活動の推進
- 武道を中心として多目的に活用できる県立屋内スポーツ施設の建設推進

VIII 世界に羽ばたく選手の育成

- 競技力向上に向けた体制強化と国内外の大会で活躍できる優秀選手の育成・強化
- 優れた運動能力・資質を有するジュニア選手の発掘・育成プログラムの充実

学校教育

社会教育

文化財・
伝統文化

スポーツ